

日本臨床発達心理士会 大阪・和歌山支部 2020 年度総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン形式で、2020 年 4 月 25 日（土）—5 月 5 日（火）に開催されました。

総会定足数（議決権のある会員 231 名の過半数 116 名）に対し、有効な入力が 112 件となり、総会は成立せず、仮総会となります。

支部規約により、本仮総会内容について、この文書を公示した後 7 日以内に支部会員 3 名以上の連名署名による異議申し立てが示されない場合、もしくは異議申し立てがあっても 30 日以内に支部会員の 4 分の 1 以上の署名による反対がない場合、総会が成立したのものと取り扱います。異議申し立てについては、申し立てをされる支部会員 3 名以上の登録番号・ご氏名を明記の上、電子メールを 5 月 15 日までに hanwa@jacdp-kansai.org までお送りください。

以下に議事の概要（いただいたご質問・ご意見等に関する説明を含む）をお知らせいたします。

2020 年 5 月 8 日

日本臨床発達心理士会大阪・和歌山支部 事務局

日本臨床発達心理士会 大阪・和歌山支部 2020 年度総会議事（仮総会）

日時：2020 年 4 月 25 日（土）— 5 月 5 日（火）

オンライン形式で実施（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

決議方法（総会用ページに掲出したものを再掲いたします）

1. 支部規約に基づき、回答者が支部会員の過半数を超え、かつ、承認が過半数の場合は成立とします。その場合は修正提案は無効とさせていただきます。
2. 承認が過半数を満たさない場合は、その議案について役員協議を経て修正し、修正議案の採決を再びオンライン形式で実施する予定です。このオンライン審議結果と総会成立についてはこの支部ホームページで発表し、発表された旨を支部会員の皆さまにメールでお知らせします。

1. 報告案件

1-1. 2019 年度収支報告について（資料 1）

ご質問と回答

ご質問：講師謝金がいくらか存じ上げませんが再考の必要性があると考えます。

回答：講師一人当たりの謝金額は士会本部で決められており、支部の意向で変更することはできません。規定の講師謝金額には、準備を含めた費用や時間に比して、むしろ安すぎるのではないかという意見もあり、実際、引き受けて下さらない講師も存在しますが、ほとんどの場合は支部会員の専門性のさらなる向上のため、快くお受けいただいている状況です。

1-2. その他

報告事項なし

ご質問と回答

ご質問：講師謝金が予算額を大きく上回っているのはどうしてでしょうか？

回答：2019 年第 2 回資格研修会（10 月 27 日）「別居・離婚家庭の子どもへの心理支援の可能性」の講師謝金で講師人数が増えた（審議案件 2-1 参照）ために予算額を上回りました。

本テーマは、他職種との連携強化や、それぞれの専門職の実践や課題を共有することが、より充実した支援につながると判断し、専門家 4 名を招いてシンポジウム形式で開催することとなりました。講師謝金を含む、士会本部への 2019 年度予算案提出締め切りは 2018 年 12 月末であったため、その段階では本研修会に関して講師 1 名分の予算しか計上しておらず、結果的に予算額を大幅に上回ることになりました。本研修会の準備にあたり、支部役員会で大阪和歌山支部の 2019 年度予算内で調整することで収まる見通しがたったこと、士会理事会でも了承を得たことで、開催が可能となりました。今後は企画をさらに念入りに行ないますのでご了承をお願いします。

また、これからもこのような研修会は必要と考えられることから、2020年度より講師謝金を増額しました。(審議案件2-2)

2. 審議案件

2-1. 2019年度活動報告の承認について(承認112 反対0 修正後承認0)

2019年度は、以下の通り、計5回の資格更新研修会を実施いたしました。

○第1回資格更新研修会(1区分 1ポイント)

日時: 2019年5月12日(日) 13時~16時

企画: 山本利和支部役員

講師: 三盃亜美氏(大阪教育大学講師)

内容: 発達性読み書き障害の理解と支援

会場: 大阪教育大学天王寺キャンパス西館ホール(西館107号室) 参加者: 110名(会員)

○紀南研修会(1区分 0.5ポイント)

日時: 2019年6月16日(日) 10時30分~12時

企画: 鎌田次郎支部長/森下順子支部役員/松本千賀子支部役員

講師: 山田富美雄氏(関西福祉科学大学教授)

内容: 大規模災害時の被災者のストレス支援

会場: 和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユウ 研修室1 参加者: 会員12名 非会員5名

○第2回資格更新研修会(1区分 1ポイント)

日時: 2019年10月27日(日) 13時~16時

企画: 鎌田次郎支部長

講師: 曾山いづみ氏(奈良女子大学助教)・築城由佳氏(特定非営利活動法人ハッピーシェアリング代表理事)・藤野悠樹氏(メンズカウンセリング協会)・三輪博志氏(医療法人春秋会 城山病院 脳血管内治療科医長)

内容: 別居・離婚家庭の子どもへの心理支援の可能性

会場: 大阪教育大学天王寺キャンパス西館ホール(西館107号室) 参加者: 95名(会員)

○阪和支部研究会(1区分 0.5ポイント)

日時: 2019年12月22日(日) 13時~14時30分

企画: 鎌田次郎支部長

講師: 金澤忠博氏(大阪大学教授)・山川咲子氏(独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター)

内容: ASD児童についての事例検討会

会場: 大阪教育大学天王寺キャンパス西館講義室A 参加者: 26名(会員)

○第3回資格更新研修会(1区分 1ポイント)

日時: 2020年2月11日(火・祝) 13時~16時(予定)

企画: 小松孝至支部事務局長

講師: 水野治久氏(大阪教育大学教授)

内容: 学校におけるチーム援助とは

会場: 大阪教育大学天王寺キャンパス西館ホール(西館107号室) 参加者: 82名(会員)

2-2. 2020年度活動計画(案)について(承認111, 反対0, 修正後承認1 → 総会参加者の過半数の承認が得られましたので、「決議方法」にありますように、修正議案の審議はいたしません。修正に関するご意見については、本項の最後に回答を記入しましたのでご覧ください。)

2020年度の活動計画は以下の通りです。

○第1回資格更新研修会(1区分)(2020年4月19日(日) ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大により本年度は中止し2021年度に実施の予定)

企画: 鎌田次郎支部長

講師: 日下菜穂子氏(同志社女子大学教授)

内容： 多世代で希望を創るコミュニティ：シェアド・ダイニング

○紀南研修会（1区分）（2020年6月7日（日）⇒新型コロナウイルス感染拡大により本年度は中止し2021年度に実施の予定）

企画：茂野（木野）仁美 支部役員／森下順子支部役員／松本千賀子支部役員

講師：宮本直美氏（大阪千代田短期大学講師）

内容：「学習」が始まるまでに身につけておきたい力：「気になる子」に対する保幼小の連携とは

会場：和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユー（予定）

○第2回資格更新研修会（1区分）（2020年10月18日（日））（予定）

企画：茂野（木野）仁美 支部役員

講師：講師依頼中

内容：言語発達の支援

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス（予定・部屋未定）

○阪和支部研究会（1区分）（2020年11～12月）（調整中）

企画：鎌田次郎支部長

講師：支部会員報告者と指定コメンテーター

内容：実践報告会（事例報告を募集する予定）

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス（予定・部屋未定）

○第3回資格更新研修会（1区分）（2021年1～2月）（調整中）

企画：鎌田次郎支部長

講師：講師依頼中

内容：「安心感の輪」アプローチによるASD児の親介入

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス（予定）

◇その他

大阪・和歌山支部研究会での事例報告を支部一般会員に広く募集する。

大規模災害時の支援体制構築に向けて支部会員協力者のネットワーク構築を進める。

修正に関するご意見について

ご意見：研修会の予定が今後コロナ問題で中止された場合、ポイント取得に關しての配慮を行う。

回答：（当ご意見は審議事項2－3にもご記入いただきましたがここで回答いたします。）当支部で当初予定していた研修会が紀南研修会を含めて2つ中止になり、延期開催日程が見込めないことから来年度に先送りしたことを告示いたしました。資格更新への不安をもたれたことと拝察し、お詫び申し上げます。

ポイント取得や資格更新については、支部として特別な配慮等を決定することができません。来年度の資格更新時期の延期について、今月開催の士会全国幹事会の議論を経て機構本部に検討をお願いする予定です。また、新型コロナウイルス問題の終息時期も見据えながら、今年度中の新たな研修会企画については士会本部での議論を経て検討します。どうかご理解をお願いいたします。

2－3. 2019年度予算案について（資料2）（承認111, 反対0, 修正後承認1 → 総会参加者の過半数の承認が得られましたので、「決議方法」にありますように、修正議案の審議はいたしません。修正に関するご意見については、本項の後に回答を記入しましたのでご覧ください。）

2020年度の予算案は、資料2の通りとなっています。なお、本年度予算案は士会本部の指示に沿って1月上旬に作成・提出したものをと、先日士会本部より送付されたもので、新型コロナウイルス感染拡大による影響は反映されておりませんことをご承知おきください。

修正に関するご意見について

ご意見：講師謝金・役員会旅費が少し高いと思います。

回答：講師謝金予算を増額した理由は、報告事項1－2のご質問への回答で説明しましたシンポ

ジウム形式での研修会に備えるためです。講師謝金単価については報告事項1-2における回答を参照ください。

役員会旅費については、大阪から和歌山まで広範囲に役員が存在すること、年に1度、紀伊田辺で前泊する研修会を開催していることをご勘案ください。

大阪和歌山支部は、和歌山県南部から大阪府北部までの広範囲に会員がいます。地域ごとのニーズを知り研修会充実につなげることや、南海トラフ地震の備えのためにも、和歌山南部から大阪北部までの役員構成となっており、役員会旅費が少し高く思われるかもしれませんが、日常はメール会議で済ませて役員会旅費と時間の節約を心がけています。

また、和歌山県南部地域の会員への便宜を図り、平成23年台風12号の水害支援活動をきっかけに年1回実施している紀南研修会は和歌山県田辺市で開催しています。そのため大阪からの役員や講師は交通費が高くなりますし、時間がかかる上に阪和線が不通になることが多いこと、さらに会場設営の都合のために前泊をしていますので宿泊費が含まれていることをご勘案ください。

2-4. 2020年度支部役員体制について (承認112, 反対0, 修正後承認0)

◇支部役員改選

退任： 山川咲子氏（独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター臨床発達心理士）

着任： 清水真由子氏（大阪成蹊大学教育学部講師）

◇2020年度支部役員体制

支部長： 鎌田次郎（関西福祉科学大学名誉教授）

副支部長： 山本利和（大阪教育大学教授）

事務局長： 榎場政晴（大阪府立高槻支援学校教諭）

幹事： 米澤好史（和歌山大学教育学部教授）

部会役員

（会計担当） 酒井亮吉（伊丹市立こども発達支援センター心理療法士／社会福祉士）

（IT担当） 茂野（木野）仁美（大阪千代田短期大学幼児教育科講師）

（IT担当） 小野 真（児童発達支援西宮たんぼぼ 管理責任者）

（事務局補佐） 小松孝至（大阪教育大学准教授）

森下順子（和歌山信愛大学教育学部准教授）

松本千賀子（NPO法人Com子育て環境デザインルーム理事長）

針多暁子（大阪府富田林子ども家庭センター）

* 清水真由子（大阪成蹊大学教育学部講師） *：新任役員

2-5. その他

（審議事項なし）

いただいたご意見について

○新型コロナウイルス感染症の影響で、このまま研修会が通常開催できない可能性もないとは言えない状況ですが、資格更新のためのポイントの期限が変わらないのであれば、Webでの研修会も検討していただくと大変ありがたいです。大変な時期に恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○研修の中止または延期で研修が受けられない場合、今年度更新のポイントが不足で更新できない場合、次年度でも可能になる等の配慮をしていただけますでしょうか。

回答（審議事項2-2のご意見への回答と同一となります）

当支部で当初予定していた研修会が紀南研修会を含めて2つ中止になり、延期開催日程が見込めないことから来年度に先送りしたことを告示いたしました。資格更新への不安をもたれたことと拝察し、お詫び申し上げます。

ポイント取得や資格更新については、支部として特別な配慮等を決定することができません。

来年度の資格更新時期の延期について、今月開催の士会全国幹事会の議論を経て機構本部に検討をお願いする予定です。また、新型コロナウイルス問題の終息時期も見据えながら、今年度中の新たな研修会企画については士会本部での議論を経て検討します。どうかご了解をお願いいたします。

以上